



企画：(一社)福井環境研究開発
統括：若新雄純
監修：苫野一徳
特別協力：日本財団「海と日本プロジェクト」



日本財団 海と日本プロジェクト 哲学する海の教室

ざわザワ高校

～哲学に溺れる海の教室～

教科書

#6

氏名：



日本財団 「海と日本プロジェクト」とは・・・

さまざまなかたちで日本人の暮らしを支え、
時に心の安らぎやワクワク、ひらめきを与えてくれる海。

そんな海で進行している環境の悪化などの現状を、
子どもたちをはじめ、全国の人が「自分ごと」としてとらえ、
海を未来へ引き継ぐアクションの輪を広げていくため、
オールジャパンで推進するプロジェクトです。

ざわザワ高校とは・・・

海に囲まれたギリシアで生まれた哲学。

ソクラテスもプラトンもアリストテレスも
海を眺めて哲学をしていたかもしれません。

寄せては返す波のように
考えることを繰り返すことで
見つかる“何か”がそこにはあります。

この企画は、
底の見えない現代社会で、
海のようにとことん深く、本質を考え抜く。

なんだか妙に「ザワザワ」する企画です。

さあ、思考の海で溺れてみよう。

第6回



会場：河野小学校
南越前町

先生紹介



いわうち しょうたろう

岩内 章太郎

(哲学者・豊橋技術科学大学 准教授)

【生年月日】1987年3月30日

【出身地】札幌

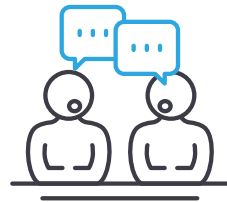
【趣味】食べて、飲むこと。

【高校時代の部活】ラグビー部(国体出場)

岩内先生と学ぶ
きょうの^{できごと}溺事

人間とは？

海とは？



哲学対話

本質 観取

本質観取とは、..

さまざまな事柄について
みんなが納得できる
共通了解を言語化する
= 本質

テーマの基本は意味や価値

事柄

政治とは？
芸術とは？
お金とは？

感情

憧れとは？
不安とは？
好きとは？

価値

善とは？
自由とは？
よい教育とは？



メリット

本質観取を すると、、、

自己了解が深まる

他者了解が深まる

お互いを認め合う姿勢・
対話を通して合意形成する
力が育まれる

本質を考え抜く力が
育まれる

本質観取 の やり方

前提

体験に即して考える

$$\begin{array}{ccccc} \text{小さい子供} & \times & \text{恋愛} & = & \text{答えが出ない} \end{array}$$

お互いの確信を
投げ合うことで
共通了解を目指す

 気を付けよう!

1. 「答え」を急がない
2. わからなくてもよい

※「答え」と「本質」はちがう



「共通了解」って可能なの？

共通了解が必要な部分



「人それぞれ」をどう考える？

人それぞれでよい部分

テーマ

人間

とは、...

である。

さらに溺れるポイント(発見)

テーマ

海

とは、...

である。

さらに溺れるポイント(発見)

あなたが感じた ざわザワポイント

わかしん ゆうじゅん

プロデューサー
株式会社NEWYOUTH代表取締役
慶應義塾大学特任准教授
福井大学客員准教授

